

広島市の 中小企業向け支援策について

令和8年3月9日
広島市産業振興部中小企業支援課

広島市の中小企業向け支援施策について

- 1 中小企業支援センター等による支援について
- 2 融資制度について
- 3 販路拡大支援について
- 4 デザイン関連支援について
- 5 自動車関連産業の支援について

1. 中小企業支援センター等による支援について

実施主体	事業名
広島市 中小企業支援センター	中小企業支援センター事業 (1) 窓口相談 (2) アドバイザー派遣
	新規ビジネス事業化支援事業
	創業・ベンチャー支援事業
	ものづくり販路開拓支援事業
広島市 工業技術センター	工業技術センター事業

1. 中小企業支援センター等による支援について

中小企業支援センター事業

(1) 窓口相談

中小企業診断士や弁護士等の専門家が中小企業者や創業予定者が抱える様々な経営課題や経営上の悩みを解決するための相談に、無料で応じます。

3月の窓口相談員予定

月日	曜日	時間	相談員	相談内容	専門分野
3/2	月	9-13時	高本 統夫	経営相談	食品表示制度支援、地域産品商品開発、販路拡大、小売業現場改善、食品衛生管理支援
3/3	火	9-13時	西原 裕	経営相談	新規創業支援、事業計画策定、店舗立地・出店アドバイス、経営革新支援、経営再生支援、工場現場改善
3/4	水	13-17時	石原 正人	資金繰り相談	法人税対策、資金繰り改善、経営計画、資金調達、銀行交渉、ビジネスプラン、相続税・自社株対策
3/5	木	13-17時	山本 紀道	経営相談	経営教育講師、人事・賃金・労務コンサルティング、営業・コーチング研修講師
3/5	木	13-17時	事業承継・引継ぎ支援センター 相談員[要予約2/27まで]	事業承継相談	【事業承継相談】事業承継に関する相談
3/6	金	13-17時	田岡 美江	経営相談	創業支援、小さな会社のIT活用、「働き方改革」を目指した人材育成
3/9	月	9-13時	吉原 伸二	経営相談	企業の無形財産の見える化による資金繰り改善・人材雇用・定着、DX戦略、システム導入、現場改善、事業計画書

1. 中小企業支援センター等による支援について

中小企業支援センター事業

(2) アドバイザー派遣

広島市内にある事業所や店舗に専門家とコーディネータ・職員が伺い、中小企業者等が抱える課題解決に向けて、助言を行います。

分類	内容
経営支援アドバイザー	▶経営上の課題（生産性向上、販路開拓、人材育成、ICT化等）に対する助言 ・対象：市内中小企業者等 ・負担金：1回目は無料、2回目以降は1回につき10,000円
障害者経営支援アドバイザー	▶障害のある創業者や中小企業経営者に対して、創業に向けての課題や経営課題の解決に関する助言 ・対象：身体障害者手帳等の交付を受けている市内中小企業者等 ・負担金：無料（回数は相談内容に応じて決定）
景気対応経営支援アドバイザー	▶資金繰りに苦慮する中小企業者、コスト削減などに取り組む自動車関連産業製造業者、中小企業者が抱える喫緊の課題に対する助言 ・対象：①本市がセーフティネット保証対象者の認定を行った中小企業者 ②コスト削減や高付加価値化等を図ろうとする自動車関連産業製造業を営む中小企業者 など ・負担金：無料（5回まで）
中小企業団体等支援アドバイザー	▶事業協同組合や商店街などのイベント企画、販売促進活動、組織活性化等に関する助言 ・対象：市内中小企業団体 ・負担金：無料（原則3回まで）
里山・離島活性化支援アドバイザー	▶中山間・離島地域の中小企業者が行う地域資源等を生かした新商品・新サービスの開発や販路開拓等への助言 ・対象：中山間地域（山村振興法指定地域※2）及び離島地域（離島振興対策実施地域※3）の中小企業者 ・負担金：無料（3回まで）
事業規模拡大支援アドバイザー	▶事業規模を拡大するための方針や事業計画の策定、実践、計画の見直し等への助言 ・対象：事業規模の拡大を図ろうとする創業後3年以上10年未満の中小企業者 ・負担金：無料（2年間で10回まで）

1. 中小企業支援センター等による支援について

新規ビジネス事業化支援事業

新製品・新技術開発に取り組もうとしているものづくり中小企業等に対し、事業化に向けた市場テストや試作品の改良などに要する経費の一部を補助するとともに、事業化戦略策定や販路開拓などを支援するため、専門家の派遣やコーディネータによる伴走支援を行っています。

◆ 事業化支援補助

【補助対象経費】

- ・ 事業化戦略のブラッシュアップ等に要する経費
- ・ 試作品の機能、性能及び品質に関する実証・評価・改良に要する経費
- ・ 販路開拓に要する経費

【補助率】 2分の1以内

【補助限度額】 300万円

◆ 専門家派遣による支援

【派遣期間】 2か年度

【回数】 10回を限度

◆ コーディネータによる伴走支援

【支援期間】 認定年度

【回数】 適宜（制限なし）

1. 中小企業支援センター等による支援について

創業・ベンチャー支援事業

創業意欲のある方を応援します！

創業支援事業の紹介

資金の
調達方法が
よくわからない



創業したいけど
何からはじめていいか
悩んで欲しい

専門家の
アドバイスが
聞いてみたい

事業計画書の
作り方が
わからない

中小企業支援センターは
がんばる中小企業と創業者を
全力でバックアップします！



創業希望者
創業に興味があり、創業するつもりだが
やりたいことがまとまっていない

創業予定者
やりたい事業があり、
創業することを決めている方

創業後間もない方
創業して3年未満の中小企業者

窓口
相談

経験豊富な登録専門家に相談できます！

中小企業診断士などの経営コンサルタント、ITコンサルタント、税理士、社会保険労務士などの経験豊富な当センターの登録専門家や日本政策金融公庫職員等が、中小企業の経営向上のための相談、創業者の事業立ち上げ等に関する相談、資金繰りに関する相談に応じ、助言を行います。(平日に実施)

対象 創業希望者 創業予定者 創業後間もない方



日曜
創業相談

毎月1回日曜日に実施する窓口相談です！

平日の来所が難しい創業予定の方など向けに、毎月1回日曜日に実施する窓口相談です。創業に関する相談に応じ、助言を行います。

対象 創業希望者 創業予定者 創業後間もない方

女性のための
創業相談

小規模なビジネスでの創業を考えている
女性を支援します！

創業支援コーディネーターが、比較的小規模なビジネスでの創業を考えている女性の創業に関する相談に応じ、助言を行います。

対象 創業希望者



公益財団法人 広島市産業振興センター
中小企業支援センター 創業支援担当

事業構想
確立
ワークショップ

事業計画作成等創業準備の円滑化・効率化を図るワークショップです！

創業を希望する方がそれぞれの事業構想について、事業化マップ作りを通して改めて事業構想の基盤となる考え方を整理・明確化することで、事業計画と本来実現したい夢(目標)とのベクトルを合わせ、事業計画作成やそのほかの創業準備の円滑化・効率化を図るワークショップです。

対象 創業希望者 創業予定者



創業
アカデミー
1

創業の心構えや事業計画の立て方を学ぶ研修会です！

創業希望者、創業予定者などに対し、創業の心構えや事業計画の立て方など、創業に必要な知識や手法を習得できるよう支援し、円滑な創業を促進する研修会です。(初歩的、基礎的な内容)

対象 創業希望者 創業予定者



創業
アカデミー
2

円滑な創業・事業運営につなげる研修会です！

創業予定者などに対し、創業のための事業計画作成に必要な知識や手法を習得するとともに、自らの事業計画を作成できるよう支援し、円滑な創業・事業運営につなげる研修会です。(実践的な内容)

対象 創業予定者 創業後間もない方

創業支援
アドバイザー
派遣

登録専門家やコーディネーター等を派遣します！

創業予定の方、創業後3年未満の方を対象に、創業時に発生する問題や悩みなどについて、一緒に解決方法を考え、助言・支援を行うために当センターの登録専門家やコーディネーター等を派遣します。

対象 創業予定者 創業後間もない方



創業
チャレンジ・
ベンチャー
支援事業

経営、資金の両面から
総合的に支援します！

創業意欲のある方及び事業開始後間もない中小企業者の有する優秀な事業計画に対して、経営、資金の両面から総合的な支援を行う事業です。事業計画書づくりのお手伝いや事業化までのサポート、事業化後の課題やお悩み解決のための助言・支援など、当センターの登録専門家・コーディネーター・職員による伴走型支援を受けられます。

対象 創業予定者 創業後間もない方

創業支援
コーディネーター
による支援

専門知識と経験を有するコーディネーターが支援します！

民間企業出身で広報、販路開拓、商品開発、マーケティングなどについて専門知識と経験を有するコーディネーターが創業に関するお悩みに対して、継続的に的確なアドバイスを行います。

対象 創業希望者 創業予定者 創業後間もない方



創業支援コーディネーター
阿須賀 芳恵さん

お申込み・お問合せ

公益財団法人 広島市産業振興センター
中小企業支援センター 創業支援担当

〒733-0834 広島市西区藤原町一丁目21番35号
TEL.082-278-8032

詳しくは
コチラ



1. 中小企業支援センター等による支援について

ものづくり販路開拓支援事業

令和8年度 見本市等出展助成事業(第1回)

新製品・新技術を全国へ！ 展示会出展を支援します

市内中小企業者等の市場開拓を促進し、地域産業の振興を図るため、新技術・新製品の研究開発及び創意工夫により実用化又は商品化したものを見本市等に出展する事業を対象とし、必要経費の一部を助成します。



令和8年度は、2回の募集を予定しています。
申請は、第1回・第2回の募集において、いずれか1回のみです。

申請受付期間

2026年
2月13日(金)
↓
3月27日(金)

助成金

助成金限度額
20万円
助成率
対象経費の
2分の1以内

対象者

広島市内に主たる事業所を有する中小企業者
又は当該企業が構成員となっている組合や
研究開発グループ

※詳しくは募集要項をご覧ください。

1. 中小企業支援センター等による支援について

工業技術センター事業

1. 技術指導・相談 無料

工業に関する技術的課題を解決するための指導・相談を行っています。

部品の破損事故の解析、防錆対策、コンピューター応用技術（構造解析・組込技術）、デザイン相談など

2. 依頼試験、設備利用 有料

企業からの依頼内容に沿って、材料・製品等の試験・評価を行います。

また、試験機器等の利用もできます。（一部ご利用できない機器もあります）

JIS規格に基づく金属、プラスチック材料等の強度試験や環境試験、部品等の三次元測定など

3. 技術レポート 有料

依頼試験の結果に説明や考察を加えた報告書を発行します。

4. 工業技術支援アドバイザー派遣 最大3回まで無料

当センターのみでは対応できない技術的課題については、専門コンサルタントが直接生産現場に出向き、解決に向けての具体的な支援を行います。（広島広域都市圏内の中小企業が対象です。）

コンピューターを利用した構造解析による製品の開発など

5. 研究会・講習会等

製品開発や人材育成のための研究会の実施、最新技術情報を提供する講習会の開催などを行っています。

2. 融資制度について

中小企業金融対策

広島市中小企業融資制度は市内中小企業者に低金利かつ低保証料率の資金を円滑に提供します。

融資の手続き

金融機関に
お申し込みの場合

中小企業者



一定の要件を満たした
市内中小企業、小規模事
業者、組合が対象です。

①申込

④融資

②保証依頼

③保証



お取引銀行



保証協会

融資の種類	利用いただける方	融資 限度額	利率 (年)
一般振興融資	市内 中小企業者 及び組合	運転資金 ・設備資金 8,000万円	2.1%以下
創業支援融資	創業しようとする者 または事業開始後3年以内の者	運転資金 ・設備資金 3,500万円	1.0%以下
景気対策 特別融資	①売上額が基準以上減少している者 ②利益率が基準以上減少している者	運転資金 3,000万円	1.0%以下

その他にも、さまざまな目的に対応するメニューがございます。
詳しくは広島市ホームページをご確認ください。

※内容は一部変更になる可能性があります。

※お借入れには金融機関及び保証協会の審査が必要です。

3. 販路拡大支援について

圏域特産品の販売促進事業

○概要

圏域特産品の販売促進および販路拡大のため、商品改良を行う事業者への支援や主要商圏において、商談会やPR販売会を開催する。

(1) 販路拡大に向けた商品改良アドバイザー派遣

趣 旨：圏域内で特産品を製造する中小企業者に、圏域内への販路拡大を目的とした伴走支援を実施
内 容：商品の現状分析・課題把握、商品改良計画の策定・実行支援・圏域内バイヤーとの商談会
実施期間：令和8年4月～実施 実施場所：広島市内の会場や支援対象企業の事務所等

(2) 商談会・PR販売会の開催

趣 旨：主要商圏（圏域内、首都圏、関西圏）で、販路拡大を目的とした、商談会やPR販売会を開催
内 容：① 広島広域都市圏内に販路を有するバイヤーとの商談会
商談会開催回数 最大4回
② 首都圏でのPR販売会
実施時期 令和8年12月17日（木）～19日（土）
実施会場 KITTE丸の内（東京都千代田区丸の内）
③ 松山圏域と連携した関西圏でのPR販売会
実施時期 令和8年8月～9月の3日間
実施会場 KITTE大阪（大阪市北区梅田）



4. デザイン関連事業について

区 分	事 業 内 容
デザイン ネットワーク	デザインネットワーク事業（勉強会） 【 デザインネットワークの構築・運営及び勉強会の開催 】
顕彰制度	ひろしまグッドデザイン賞 【 販売の促進やデザインにつながる産業の振興及び市民のデザインマインドの醸成 】
マッチング支援	デザイナーマッチングサイト「と、つくる」運営事業 【 ものづくり企業とデザイナーのマッチング 】

4. デザイン関連事業について

デザインネットワーク推進事業

○概要

デザイン教育機関やデザイン関連団体、企業、行政等を会員とする「ひろしまデザインネットワーク」を運営し、会員相互の情報交換や先進事例に関する勉強会などを通して、連携を活かした地域のデザイン振興を図っています。

○実施内容（令和7年度の勉強会）

日 程：令和8年1月8日（木）14：00～16：00 場 所：広島市役所 2階講堂
第2弾 行政×デザイン 行政の課題に「デザイン」をどう活かすか？

時 間	概要・講師プロフィール等	
14:00～14:30	講演1「グッドデザイン賞におけるデザイン思考と取り入れた取組などの事例」 講師：合同会社TSUGI 代表/クリエイティブディレクター 新山 直広 氏 ・福井県鯖江市を拠点に活動するローカルクリエイティブカンパニー ・“次”の時代に向けて、その土地の文化や技術を“継ぎ”、新たな関係性を“接ぐ” ・「創造的な産地をつくる」をビジョンに掲げ、“支える・作る・売る・醸す”をキーワードに、主に地域や地場産業のブランディングを行っている	
14:30～15:00	講演2「行政事業におけるデザイン活用方法について」 講師：UMA/design farm 代表 原田 祐馬 氏 ・大阪を拠点に文化や福祉、地域に関わるプロジェクトを中心に、グラフィック、空間、 展覧会や企画開発などを通して、理念を可視化し、新しい体験をつくりだす会社 ・「領域を横断してプロジェクトを横串にし、ガラガラぼんするデザイナー」	
15:00～～16:00	パネルディスカッション 講演1、2の講師2名及びファシリテーター3名によるトークセッション	

4. デザイン関連事業について

ひろしまグッドデザイン顕彰事業（ひろしまグッドデザイン賞）

○概要

デザインに対する理解を深め、企業のデザイン意識の向上と商品開発力の強化を図るため、隔年で、広島広域都市圏内の優れたデザインの商品等を顕彰するとともに、受賞商品の広報や販売促進支援等を行っています。



HIROSHIMA
GOOD DESIGN

第19回ひろしまグッドデザイン賞の選定・展示販売会の開催

○第19回 グランプリ



○応募者の資格

- (1)圏内に事業所を有する製造・販売業者
- (2)圏内に事業所を有するデザイン事業者

○賞

- ・グランプリ 1点
- ・準グランプリ 2点
- ・特別賞
選定委員会から特に推薦のあったもの 1点
- ・優秀賞
一定の選定基準を満たしたもののうち特に優れたもの
- ・奨励賞
一定の選定基準を満たしたもの

○展示販売会の様子



4. デザイン関連事業について

デザイン活用促進事業（と、つくる）

○概要

自社内にデザイナーを有しない中小企業等が、自社製品にふさわしいデザイナーを検索できるマッチングサイト「と、つくる」を運営するとともに、企業からの相談に応じ、商品価値等を高めるためのデザイナーとの協業を支援しています。

ご利用の流れ

マッチングは無料



デザイナーとの協業を検討している企業にデザイナーを紹介し、
マッチングをサポートします。

5. 自動車関連産業の支援について

自動車関連産業向け支援施策

区 分	事 業 内 容
意識醸成・課題設定 への支援	自動車産業経営者会の運営 脱炭素化・電動化に対応するための経営者向け講演会の開催や、これまでの支援実績の中から成功事例をとりまとめたリーフレットの作成・配布等を行っています。
課題解決策実行 への支援	事業領域拡大検討支援（事業領域拡大検討アドバイザー派遣） 自社のコア技術・強みを生かした事業領域の拡大を図るためのアドバイザー派遣を行っています。
	生産技術力向上支援（生産技術力向上(カイゼン活動)アドバイザー派遣） 製造工程の見直しなどによる生産技術力の向上を図るためのアドバイザー派遣やグループ活動を実施しています。
	デジタル化支援（IT導入アドバイザー派遣） ITを活用した業務効率化による生産性の向上を図るためのアドバイザー派遣や講演等を実施しています。
	省エネ推進支援（省エネ推進アドバイザー派遣） 省エネに取り組むためのアドバイザー派遣を行っています。
	人材育成支援（少人数向け訪問型研修） 従業員のスキル向上やリスキリングを図るための講師派遣を行っています。

5. 自動車関連産業の支援について

事業領域拡大検討アドバイザー派遣

伴走支援

○概要

経営に関するアドバイザーを派遣し、経営者の思いを汲み取った上で、企業の経営課題や保有する技術、優位性を整理し、業界動向や成功事例の情報提供、マーケティングに関する助言を行いながら、自社のコア技術・強みを生かした事業領域拡大の検討を支援

対象：広島広域都市圏の自動車関連中小企業 3社

経営に関するアドバイザーを**無料で派遣**し、
次のような支援を行います

支援対象企業と対話を重ねながら、各取組を十分に理解していることを確認しつつ、企業の実情に応じて最も適切な助言及び指導を行います。

①経営者の思いや企業の強み等の整理と支援の方向性の検討

ヒアリング等による経営課題の明確化、コア技術・強みの整理など

②企業の意向確認と新事業領域の検討に資する情報の整理・提供

業界・技術動向、競合分析、リスク評価、他社成功事例、業界有識者の紹介など

③新たな事業領域の拡大に向けたマーケティング等に関する助言

ターゲット顧客の選定・紹介、提案資料のブラッシュアップなど

④活動を継続するためのプランの提案

役割分担、スケジュール、営業先、企業力・商品力強化の取組など



5. 自動車関連産業の支援について

生産技術力向上（カイゼン活動）アドバイザー派遣

伴走支援

○概要

生産技術に関するアドバイザーを派遣し、生産上の問題を明らかにして、要因分析や対策立案などのカイゼン活動に取り組むことで、生産技術力の向上を支援

対象：広島広域都市圏のものづくり中小企業 10社

生産技術に関するアドバイザーを**無料で派遣**し、
次のような支援を行います

企業の問題解決に資する個別訪問等による助言・指導等

【支援による解決例】

生産性向上(作業ロス削減)、品質不具合削減(工程内不良撲滅)、生産管理(製造リードタイムの削減)・設備管理(維持保全)など

① 企業の問題の明確化

企業で顕在化及び潜在化している問題から最優先に解決すべき問題を明確化するとともに、その問題の改善目標を設定します

② 要因分析と課題抽出

問題の発生要因を現場視察やチャート分析などから絞り込むとともに課題の抽出を行います

③ 解決策の立案と効果検証

課題に対する最も効果のある対策を立案し、実際の工程で効果を検証します

④ 解決策の定着化と歯止め

同一問題を再発させないため、組織・プロセス・設備などを改善検討します

+

人材育成計画書（10社のうち5社程度）

企業の問題解決に取り組む組織または担当者を対象とした人材育成計画書を作成

先進ものづくり企業視察を実施します

【R7年度】視察先：(株)ハーベスト、事業内容：サイン看板製作、機械部分品製作など
従業員数：57名、視察内容：「生産管理」、「5S」、「人材育成」など

カイゼン活動事例

話し合いによる作業手順の最適化で生産性UP

企業情報

従業員数：25名(内 技能実習生10名)
事業内容：自動車金属加工部品の組立 など

困り事 | 売上高に対する人件費の超過

決算書の分析により、売上高に対する人件費の割合が大きく、生産性の改善が必要とわかりました。会社全体の売上高の87%をバリエーション取り業務が占めており、その生産性改善は会社の存続に直結すると考え、生産性10%UPを目標に設定しました。

提案した解決方針

主要な製品を中心に生産データを活用して、現状を分析、作業手順を標準化へ

改善を行う為に、製品別に売上と作業時間を確認し、改善する製品を決定しました。その製品を作業員別に生産のデータを取り、現状を把握。作業員ごとに作業をビデオ撮影して、ベトナム人技能実習生を含む作業員全員でビデオ分析した結果、作業員ごとにやり方が違っていることがわかりました。その後、効率的な作業方法について意見交換を行い、効率的な作業方法を決めました。

解決までのフロー

- 作業をビデオ撮影・確認
ビデオ撮影やビデオでの作業時間計測などを行って、思い込みによる現状を正しく把握することを心がけました。
- 手順書を作成し、作業を統一
最大で1分近く作業時間を削減
作業をビデオ撮影し確認したため、作業手順を統一するための手順書を作成しました。手順書作成後、計測した3人の1営業日あたり作業時間は以下の通り減少しました。

	改善前	改善後
ロンさん	2.7分	1.8分
クオンさん	1.8分	1.7分
チェンさん	2.0分	1.6分

改善前の作業時間 2.7分 改善前の作業時間 1.8分 改善前の作業時間 2.0分

改善と今後

主要な製品の生産性が21%UP 他製品にも水平展開していく
改善を実施した製品の生産性が21%UPしました。自社独自の改善では効果に限界を感じていたところ、専門的なアドバイスで更なる生産性UPにつながり、とても感謝しています。今後、他製品も同様に改善を進め、全体の生産性10%UPを目指していきます。

その他事例・・・ 整理整頓・改善活動の定着化 / 手直し・手戻りの原因解明と対策による品質改善 / 多能工化による従業員の間接業務削減 など

5. 自動車関連産業の支援について

IT導入アドバイザー派遣

伴走支援

〇概要

ITに関するアドバイザーを派遣し、企業の業務フローの整理や、問題点の洗い出し、課題解決に役立つITの導入に取り組むことで、デジタル化を支援

対象：広島広域都市圏のものづくり中小企業 10社

ITに関するアドバイザーを**無料で派遣**し、
次のような支援を行います

【支援ステップ例】

- ① **企業の現状分析と業務フローの作成**
仕事や作業の流れがわかるように、フローの形で業務内容の見える化を行います
- ② **企業が抱える問題点の洗い出しや課題の抽出**
業務フローにおける問題点や課題を客観的に整理し、優先順位付けなどを行います
- ③ **課題解決のための業務フローの提案とIT化の検討**
問題点や課題を、IT化をメインとした視点で解決する方向性を検討します
- ④ **IT導入に向けたIT仕様提案書等の作成**
IT化による解決策について、仕様提案書（システム仕様書）等を作成します
- ⑤ **補助制度等の活用やソフト、ベンダー選定の助言**
ITの導入に向けて、各種情報提供やアドバイスをを行います
- ⑥ **ITの定着化に向けた運用に関する支援**
導入したITの運用や改善について、各種情報提供やアドバイスをを行います

上記①～⑥の支援に加えて課題解決に取り組む担当者等の**人材育成計画書の作成**を行います

IT導入事例

生産現場の帳票類 ペーパーレス化で 日報の保管問題を解消

企業情報
従業員数：18名(内 技能実習生5名)
事業内容：自動車樹脂部品の生産 など

困り事

増え続ける紙日報の保管場所確保と集計時間

取り組みの背景として、
①客先A用としての日報は11年間保管、客先B用としての日報は20年間保管をしていました（1年で12冊、11年で132冊必要）。
②手書きの日報では検査結果をExcelに転記するのに時間がかかっていました。

掲載した解決方針

保守管理が比較的簡単な「ノーコード/ローコード」のシステムを導入し、ペーパーレス化を進行

業務フローを整理し、紙日報をペーパーレス化し、効率的なデータ集計を実現するために、「ノーコード/ローコード」ツールとタブレットを活用した仕組みを構築することにしました。このツールは比較的安価で導入でき、簡易的な保守管理を自分たちで行える見込みがあることを無料体験期間中に確認し、本システムの導入を決定しました。

解決までのフロー

- 1 **タブレット化と操作について**
作業場の各作業台にタブレットを置き、そこから検査情報を入力できるようにしました。以下の画面イメージに「検査開始時刻」や「不良項目」の入力できます。
- 2 **データ管理について**
タブレットに入力された不具合のデータが収集できる仕組みを構築しました。タブレット化にした際に得られた利点は以下のとおりです。

タブレット化の利点

- 大量の紙保管が不要になり、スペースを有効活用できる。
- 今までは検査日報をExcelで入力し、1個当たりの検査時間を日報に転記していたが、不要になった。
- 成形品ごとの検査時間・不良内容が同等・タイムリーに確認できるようになった。
- 100万件のデータがサーバーに保存されるため災害でも壊れない。
- 後で見直した際、字が汚く読めないということがない。 など

成果と今後

データを一括管理、段階的にその他の工程もタブレット化へ

手書きをExcelファイルに転記していたデータを一箇所に集約することで、リアルタイムで把握できるようになりました。現在は検査したタブレット化していませんが、将来的には製造・出荷などもタブレット化する予定です。

その他事例

生産計画作成の
省力化と生産実績のデータ化 / 受注管理の自動化 / システムをExcelで内製構築 など

5. 自動車関連産業の支援について

省エネ推進アドバイザー派遣

伴走支援

○概要

省エネに関するアドバイザーを派遣し、エネルギー使用量の可視化や省エネによるCO₂排出量及びコストの削減に取り組むことで、省エネの推進を支援

対象：広島広域都市圏のものづくり企業 10社

省エネに関するアドバイザーを**無料で派遣**し、
次のような支援を行います

①エネルギー管理基準の策定

- ・生産状況及び光熱費等のデータをもとに、エネルギーの使用状況をグラフ化し、企業が継続的に省エネを推進するための管理基準（エネルギー原単位管理等）を設定します。
- ・上記管理基準をもとに、企業の実情に応じたエネルギー使用量の管理手法を提案します。

②計測・調査及び省エネ施策の提案

- ・計測機器を用いてエネルギーロス発生箇所の調査等を行い、取得したデータや設備の運用方法等を分析することにより、エネルギーロスの原因を特定します
- ・低コストで実施できる運用改善を中心とした省エネ施策をまとめた報告書を作成し、支援対象企業に提案します。

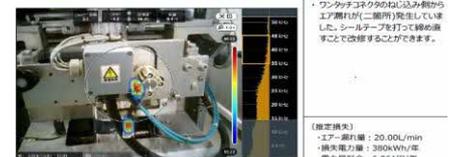
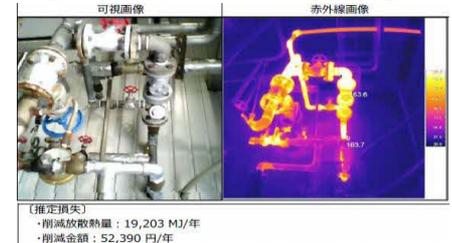
③実行計画の策定及び実行に係る助言・指導等

提案した省エネ施策について具体的な実行計画を策定するとともに、継続的な省エネ活動の推進にあたり、体制の整備、各施策の取組について、助言・指導等を複数回実施します。

【エネルギー計測の様子】



【エネルギーロスの可視化】



5. 自動車関連産業の支援について

少人数向け訪問型研修

伴走支援

○概要

専門知識を有する各種講師を派遣し、各企業の課題解決の取組に必要な従業員のスキル向上やリスキリングに取り組むことで、人材育成を支援

対象：広島広域都市圏のものづくり中小企業 10社

講師を**無料で派遣**し、
次のような支援を行います

1.参加申込書
提出

2.事前ヒアリング

対象：監督者（経営者等）及び教育対象者など
内容：事業概要、動機、従業員の現状など

3.教育の実施

合計8時間程度
2～3日に分けて実施

上記2.事前ヒアリングの実施後、従業員（最大3名）に対し、
以下のメニューから2～3日に分けて、合計8時間程度の教育を実施します。

教育メニュー	研修内容
①問題解決技法	問題の定義、原因分析、解決策立案の基本手法
②QC手法	QC七つ道具、データ分析、改善活動の進め方
③機械設計・製図初級	図面の基本構造、寸法記入、製図の約束事
④機械設計・製図中級	簡単な機械部品の図面作成、製図演習
⑤油空圧初級	油圧・空圧機器の構造、動作原理、JIS回路記号
⑥電気初級	電気図面の基本構造、記号の意味、配線図の読み方
⑦電気中級	シーケンス図の構成、動作理解、保全への応用
⑧Excel初級	表計算の基本操作、グラフ作成、セル書式設定
⑨Excel中級	関数(SUM、IF、VLOOKUPなど)の活用、データ整理
⑩Excelマクロ初級	VBAの基本構造、簡単なマクロ作成、関数利用
⑪RPA初級	RPAの仕組み、簡単な自動化処理の設定方法
⑫情報発信初級(HP)	ホームページの基本構造、更新・修正方法
⑬ノーコード/ ローコードツール初級	ノーコード/ローコードツールの基本操作、簡単なアプリ作成

※今後内容等が変更になることもありますので、あらかじめご了承ください。

【実際の様子】



5. 自動車関連産業の支援について

各伴走型支援の発表会について

令和8年度成果発表会

事業領域拡大検討アドバイザー派遣

日時

令和8年3月23日（月）13:00～17:00

開催方法

現地集合開催

参加者

参加企業、担当アドバイザー、講演講師など

広島市ホームページから申し込み可能です。
ぜひご参加ください。

令和7年度
事業領域拡大検討アドバイザー派遣事業

成果発表会

参加
無料

日時：令和8年3月23日[月] 13:00-17:00 (12:30入室開始)

会場：ひろぎんキャリア共創センター 2階大ホール
広島市南区西蟹屋一丁目1-18

定員：50名

広島市では、広島広域都市圏内の自動車関連企業に、経営に関するアドバイザーを派遣し、企業の現状分析を通じて企業が有する技術や優位性を整理し、市場調査や新事業の検討、収益性の検証などに取り組むことで、自社のコア技術・強みを生かした事業領域拡大の検討を支援しており、本事業の成果発表会を一般公開形式にて開催します。支援企業の皆様がどのように事業領域拡大を検討したのか、また専門家がどのような視点でサポートしたのかをご紹介します。中小企業の皆様にとって大変参考となる機会ですので、ぜひこの機会にご参加ください！

内容

自動車業界の最新動向を解説
広島銀行ソリューション営業部

「今、業界で何が起きている？」最新動向を解説！

学び
・ 市場変化の要点理解
・ 経営判断に必要な外部環境情報の把握

各社が策定した事業計画の発表
三協プラスチック工業㈱／応原工業㈱／
アスタック㈱

強みを生かした“新たな挑戦”ストーリー

学び
・ 強みを生かした計画策定の考え方
・ 他社事例から得られる成功のポイント

講演「中小企業にとっての製品
イノベーション・プロセス」

山口大学大学院技術経営研究科
石野 洋子 教授

第一人者が読み解く“変革の時代を生き抜く知恵”

学び
・ 変革に必要な視点・思考法
・ 経営判断に資する戦略的知見

事業拡大事例と支援メニューの紹介
中小企業基盤整備機構／広島市

成長を後押しするサポート内容を大公開

学び
・ 支援の成果に基づく実践的ポイント
・ 利用可能な支援内容

申込方法

下記URL（二次元コード）からお申込みください。
<https://www.city.hiroshima.lg.jp/business/sangyo/1021496/1026450/1047596.html>
「広島市ホームページ」→「ページ番号でさがす」→「1047596」

申込締切：2026年(令和8年)3月19日(木)



主催/問合せ先：広島市（経済観光局産業振興部地域産業振興課） 担当：農間
TEL：082-504-2238 | FAX：082-504-2259 | E-Mail：chiikisangyo@city.hiroshima.lg.jp

ありがとうございました